

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア藤沢教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2020年10月10日 (木)
自己評価総括の担当者	胡谷悠真

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2020年7月18日(金) - 8月28日(木)	38	42
従業員評価	2020年7月18日(金) - 8月28日(木)	7	10

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること
先生方が丁寧に支援に取り組んでいること、特性を理解してかかわってくれていること、を評価いただいた。それに伴って子どもが楽しんで通うことができているとお話をいただいた。訪問支援やペアレンストレーニングなど通所支援以外の内容に關してもご満足いただいているとのお話をいただいた。	サロンスペースのファシリティや教室の大きさについて改善すべき点がある。 提供する支援枠に関して、親御様への説明が不十分な場面がありご利用にあたってご不便をおかけした。 支援の様子を確認するためのモニタリングサービスに関して、パスワード変更がされていないなどの課題を指摘いただいた。 支援時間の長さに関して、もう少し長い時間支援をしてほしいというご要望をいただいた。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等	事業所として考えている課題の要因等
親御様とのかかわりに関して、ご相談事やご要望についてもれなく引継ぎを行い可及的速やかに対応するよう努めている。通所だけのサービスにとどまらず、親御様お子様の現状に合わせて提供できるサービスを検討しご相談させていただいている。	放課後等デイサービスとの共用スペースにおいて、児童発達支援の観点での安全性や使いやすさについて検討がなされていない可能性がある。 年度初めに今年度の支援枠やペアリングの基本の設計に関して親御様にご理解いただけるような説明を尽くせていない可能性がある。 モニタリングサービスの運用方法について、教室内で確認の役割分担の面で不備が発生しやすい環境にあった可能性がある。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
親御様、お子様とのかかわりにおいて日々のお困りごとや発達段階に合わせて手立てを増やし支援の提供をしていくように継続的にかかわっていく。	放課後等デイサービスとの共用スペース（サロンスペースやトイレなど）において、幼児にとっても安全に利用できるようファシリティの改善に努める。 支援枠に関しては、基本の形を親御様にも変わりやすく提示をすること、また調整を行う際には親御様にも丁寧にご説明を行うように努める。 モニタリングサービスの運用については、適切にパスワード変更等が行われるよう教室内でのフローを見直す。